

株式会社

様

計●枚

飲料容器のリターナブルの取り組みに関する調査

電話インタビューおよびFAX回答ご協力のお願い

拝啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、環境省廃棄物・リサイクル対策部より委託を受けまして、事業者様に「飲料容器のリターナブルの取り組みに関する調査」を実施しております。

近年、容器や包装の合理化にかかる積極的な取り組み事例等多く見受けられる中で、食品容器の使用削減の取り組みの実態を把握し、優良な取り組みについては見本事例として広く周知していくことを目的としております。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご高察の上、電話によるインタビューおよびFAXによる回答にご協力くださいますよう、何卒お願い申し上げます。

敬具

以上別紙の回答用紙にご記入し、FAX ●-●-● (株)●●●にてご送付頂きますようお願い申し上げます。

- お送り戴いたご回答用紙を拝見しながらお伺いさせて頂きたいと存じますが、その節には宜しくお願い致します。
- インタビューおよびFAX回答の結果に関しては前記目的のみに使用いたします。
- ご回答頂いた内容について、見本的な事例については事例集への掲載をご依頼する可能性がございますが、事前のご同意なしに事業社名・取り組み内容等は一切公表いたしません。
- 誠に恐縮ではございますが、ご送付後、1週間以内にご回答を頂きたく存じますので、宜しくお願い申し上げます。
- 当インタビューおよびFAX回答用紙に関するお問合せは、直接の調査実施担当である(株)●●● ●●までお願いいたします。

実施主体；

実施機関；(株)●●●担当者：●●●

●県●市● 電話 ●-●-●

FAX ●-●-●

E-mail ●●●

飲料容器のリターナブルの取り組みに関する調査 回答用紙

送付先 FAX 番号 ● - ● - ● (株) ● ● ● ●

循環型社会形成推進基本法においては、リサイクルよりもリユースの方が環境負荷の低減に有効な場合はリユースを優先すべきとされています。リユースは、一度使用して不要になったものをそのままの形で繰り返し利用する取組みで、具体的には、生産者や販売者が容器などを回収、洗浄してから、再び容器として使うことなどの取組みを指します。

本調査に関しては、飲料容器の使用削減の取組の実態を把握し、優良な取り組みについては見本事例として広く周知していくことを目的としております。本調査の趣旨をご理解頂き、アンケートにご協力頂ければ幸甚です。

ご多忙の折り誠に恐縮ですが、よろしくお願い申し上げます。

【ご記入者概要】

貴社名			
ご担当部署		電話番号	
住所			

【1】販売している飲料の容器についてお尋ねします。

1-1 御社で販売している全ての飲料容器の製造量と容器の種類をご記入ください。また、それぞれの飲料容器について、リターナブル（容器の再利用）を実施している場合には、その売上比率を記入し、リターナブルを実施している容器の種類に○を付けてください。

飲料の種類	1年あたりの製造量	使用している容器の種類（該当するもの全てに○を付けてください）	販売されている容器において、リターナブル容器にボトリングされている飲料の売上構成比	リターナブル実施の有無（実施している容器の種類に○を付けてください）
酒	キロリットル/年	ビン 樽 缶 ペットボトル その他	%	ビン 樽 缶 ペットボトル その他
清涼飲料水	キロリットル/年	ビン 樽 缶 ペットボトル その他	%	ビン 樽 缶 ペットボトル その他
水	キロリットル/年	ビン 樽 缶 ペットボトル その他	%	ビン 樽 缶 ペットボトル その他
乳飲料	キロリットル/年	ビン 樽 缶 ペットボトル その他	%	ビン 樽 缶 ペットボトル その他

1-2 リターナブルを実施・継続していることによる効果は何ですか。該当するもの全てに○を付けてください。

1. 売上が伸びている・維持できている
2. 仕入れ原価を抑えることができている
3. 廃棄物処理のコストが削減できる
4. 自社のイメージが向上した
5. CO2（二酸化炭素）の排出が削減できる
6. 従業員の意識が高くなり無駄が減っている
7. 自社の環境マネジメントの向上に役立っている
8. その他（ ）

1-3 御社での飲料容器のリターナブル実施・継続にあたっての課題は何ですか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

1. 飲料容器輸送のドライバーの作業量が増える（多い）
2. 洗浄スペースの確保が難しい
3. 洗浄のための機械の導入にコストがかかる
4. 洗浄にあたって、水・洗剤等のコストがかかる
5. 取引先企業の従業員の作業が増える（多い）
6. 取引先の店舗での保管場所がない
7. 容器の再使用に対して衛生上の不安がある
8. 取引先企業が、リサイクル業者・廃棄物業者との関係悪化のおそれを抱いている
9. 他の方法と比較して環境問題対策として効果的なのかが不明
10. その他（ ）

